

平成30年第1回定例教育委員会 会議録

1. 日 時 平成30年1月26日(金) 16時00分開会
16時30分閉会

2. 場 所 長与町役場 4階第1委員会室

3. 出席者 教育長 勝本真二
委 員 原田成信
委 員 古賀清彦
委 員 廣田敬子
委 員 仁田千都子

4. 会議に出席した職員

教育次長	帯田由寿
理事(兼学校教育課長)	金崎良一
教育総務課長	宮司裕子
生涯学習課長	山口利弘
教育総務課 課長補佐	峰 修子

5. 会議録

○帯田教育次長

改めまして、明けましておめでとうございます。只今より平成30年1月の定例教育委員会を開催いたします。

初めに勝本教育長に御挨拶をお願いいたします。

○勝本教育長

皆さんこんにちは。皆様におかれましては、日々御多忙の中、この会に御出席いただきまして本当にありがとうございます。

今年が平成30年ということで、平成の時代があと1年とちょっとになりました。大きな時代の変わり目かなと思っています。

お陰様で年末年始、冬季休業中には大きな事件等もなく、新年にふさわしく、清々しい気持ちで成人式を終え、各学校では3学期を迎えることができました。

今学期は、1年のうちで一番短い、まとめの学期であります。各学校では、立志式やお別れ集会等、いろいろな行事が予定されています。

また、生涯学習課関係では、「高田まつり」や「婦人の家交流発表会」等が予定されております。お時間の許す方は、町内の子どもたちや、町民の皆様の頑張る様子を御参

観いただければ幸いです。

先月17日に長与中の女子陸上部が全国大会に初出場し、全国で20位の素晴らしい成績を収めたということをお知らせしておりましたが、今月の去る14日の日曜日に行われました全国都道府県対抗女子駅伝大会に、長与中学校3年の生徒が出場し、見事3位になりました。

多くの町民の皆さんも、テレビの前に釘づけになり観戦し、感動をいただいたことと思います。

新年早々嬉しい出来事で始まり、まだまだこれからも続きそうな予感がしているところでございます。

これもひとえに、日頃から皆様方を初め、各学校の子どもたち、先生方、そして保護者や地域の皆様の御協力の賜と心から深く感謝申し上げます、甚だ簡単ではございますが、開会の挨拶といたします。

○帯田教育次長

次に、12月20日に開催いたしました、教育委員会の会議録について御承認をお願いいたします。

御承認いただきますでしょうか。

○教育委員

はい。

○帯田教育次長

御承認ありがとうございます。

続きまして、報告でございます。

初めに、教育行政報告でございます。主なもののみ御説明申し上げます。2ページをお開きください。

教育総務課では、1月16日、長与小学校のシンボルとして親しまれました現在のイチョウの木を、次世代に繋げていくため、児童、PTA、地域の代表者が協働して、長与小学校下運動場の国旗掲揚台付近に苗木の植樹をいたしました。

そして、本日、平成30年第1回目の定例教育委員会を開催しております。

次に、学校教育課では、12月25日、26日の両日、英語指導の指導による小学生を対象とした冬休み英会話教室を開催、ゲームなどを取り入れて、楽しく英語に触れ合うことができました。

1月23日、子ども一人一人の学習力を正しく捉え根拠に基づいた指導改善を図ることを目的に、今年度実施いたしました標準学力調査CRTの説明会を開催しております。

生涯学習課では、1月7日、平成30年度長与町成人式を開催、男性208名、女性207名、計415名が晴れて成人となりました。

1月21日、長与町体育協会主催のロードレース大会が開催され、町内外の小学生1,494名、高校・一般243名の計1,737名がエントリー、また、先ほど教育長

のお話にもありました全国都道府県対抗女子駅伝でも活躍された長与中学校3年の生徒や株式会社メモリード女子陸上部の選手がゲストとして参加をしております。

以上で教育行政報告を終わります。

次に学校事故報告でございますが、事故等はあっておりません。

続きまして委任事項でございますが、ございません。

これもちまして、報告を終わらせていただきます。

以上までで御質問等がございませんでしょうか。

○原田委員

今、全国的にインフルエンザが蔓延していて、特に今年は罹患が多いと報道されていますけれど、町内の状況を教えてください。

○金崎理事

インフルエンザの状況ですが、学級閉鎖を二つ出しました。先週のことです。

一つは、高田小学校で、もう一つの学校が、長与南小学校、それぞれ1クラスです。

現在、長与小学校では、インフルエンザの罹患が約50名です。次に多いのが、洗切小学校26名、南小学校が21名です。後は1桁の罹患の状況になっております。

クラス毎で考えますと、今週、学級閉鎖に至ったり今週以降学級閉鎖に至ったりするような状況は、もうないと考えております。

欠席の子どもが少なくなっている状況です。以上です。

○帯田教育次長

先程、報告の中でございました、今年度実施しましたC R T学力検査の結果が出ておりますので、その内容について一部、概略ではございますが、説明をさせていただきたいと思っております。

担当から説明させていただきます。

○金崎理事

それでは、C R T検査の結果について御説明をさせていただきます。

その前提としまして、この検査は、今年度4月から11月までに学習した授業の内容につきまして、テストをしたものです。

小学校1年生、2年生は国語と算数、3年生以上は国語・社会・算数・理科、そして中学校では、1年生、2年生が国語・社会・数学・理科・英語この5教科で試験をしております。その結果につきまして、概略を御説明申し上げます。

まず、1年生、2年生、3年生、4年生までは、長与町内の子供たちは、この検査をする会社が設定した目標値を若干下回るような結果が出ております。

しかしながら、5年生、6年生また特に中学校1年生、2年生につきましては、目標値を上回っております。

ここから現在の時点で考察をいたしますと、小学校低学年では、学力としてはそう高くないと申し上げますが、全国平均並みの子どもたちが、いわゆる教育の力、学校

の教育、あるいは家庭教育、地域の教育力によりまして、中学校に上がるに従って、その教育の効果が上がって学力がついていると考えられます。

これは今年だけに限った傾向ではなくて、おおよそこの後もこのような結果が出るかと考えております。

まず、そのような概要が出ております。

この結果に対しまして、この会社では、個別の分析、学級ごとの分析、学校の分析、そして町の分析というのを出しています。

この分析結果をもとに、子供たちに成績のみならず、この教科のこの部分を勉強したらいいというプリントすべてを配付いたしまして、そのプリントで学習することによって、学力がついてない部分を再度学習し、全体的な学力をさらに3月までに上げていこうと考えております。

以上が概要と、今後の取り組みの見通しです。

○帯田教育次長

ちょっと補足をさせていただきますけれど、今回の学力調査では、各子どもたちの理解できていなかったポイントが、「この子どもは、ここがわかっていないのですよ」と、個別の結果表で明確に分析できるので、それによって、先生たちの指導がすごくやりやすくなる。町全体でも、どの分野が理解できていないと分析されるので、今後の指導に大変有意義な調査だと考えております。

この学力調査は、今年から採用していますが、3年間は無料で分析してくれるので、今後も利用して子ども達の成績向上のために活用していきたいと考えています。

○帯田教育次長

それでは、只今より、議事でございます。

今回議事がございますのでその他に移らせて頂きます。

その他でございますが、委員の皆様方から何かございませんでしょうか。

無いようでございますので、これをもちまして、教育委員会を閉会いたします。

どうもありがとうございました。